



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月30日

上場会社名 本多通信工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6826 URL <https://www.htk-jp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 水野 修 TEL 03-6853-5800  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 2020年1月30日(木)に当社ホームページに掲載します。  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 2020年1月31日(金)に当社ホームページに動画を掲載します。

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,318	△16.4	208	△76.6	233	△74.1	148	△71.6
2019年3月期第3四半期	13,531	△7.2	890	△43.0	902	△45.8	522	△54.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 150百万円 (△60.2%) 2019年3月期第3四半期 377百万円 (△69.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	6.41	-
2019年3月期第3四半期	21.84	21.80

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	15,080	11,464	76.0	497.90
2019年3月期	15,933	12,040	75.6	511.84

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 11,463百万円 2019年3月期 12,038百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2020年3月期	-	0.00	-		
2020年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	△12.0	450	△60.6	400	△66.2	250	△67.3	10.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	25,006,200株	2019年3月期	25,006,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,983,302株	2019年3月期	1,485,302株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	23,134,478株	2019年3月期3Q	23,923,402株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1月30日に四半期決算補足説明資料を当社ホームページに掲載します。また、四半期決算説明の動画を翌31日に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

現在取組中の「中期計画GC20(2015年度～2022年度)」では、グループ企業理念「Value by Connecting つなぐ喜び、創る感動」と持続性を重視した「SDGs/ESG経営」のもと、事業戦略「Segments No.1 戦略の深耕」およびプラットフォーム戦略「コンパクト経営の追求」により、

a. 全てのステークホルダーから信頼と期待をいただき持続的に成長できる“よい会社(Good Company)”

b. 売上高270億円、営業利益32億円の過去最高業績を目指しています。

とりわけ、米中貿易摩擦などにより業績悪化局面である2019年度は、成長軌道に乗せなおす重要な転換点づくりに取組んでいます。

そのような中、第3四半期累計(4月～12月)の連結業績は低調が継続し、売上高113億18百万円(前年同期比16.4%減)、営業利益2億8百万円(同76.6%減)、経常利益2億33百万円(同74.1%減)、純利益1億48百万円(同71.6%減)と大幅な減収減益となりましたが、分野別には変化が見られ、転換点が見え始めた第3四半期(10月～12月)となりました。

具体的には、5Gインフラの整備により光コネクタ需要が旺盛であるだけでなく、5GがSociety5.0、即ち繋がる社会への進化のトリガーとなっています。当社においても、繋ぐ役目を果たすコネクタと情報システムで、全方位で市場の開発に取り組んでおり、成果が出始めました。また、世界的に新車販売が低調な車載分野は想定外の需要減・減販に見舞われていますが、CASE/自動運転の潮流に変化はありませんので、順調に進捗中の製販技での中期戦略の完遂に注力します。

詳細は決算補足説明資料をご覧ください。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は150億80百万円で、前期末比8億52百万円減少しました。これは主に売上債権の減少によるものです。

#### (負債)

負債は36億15百万円で、前期末比2億76百万円減少しました。これは主に賞与引当金の減少や事業構造改革引当金の取り崩しによるものです。

#### (純資産)

純資産は114億64百万円で、前期末比5億75百万円減少しました。これは主に利益剰余金の減少や自己株式の取得によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年10月31日に発表しました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,958	5,202
受取手形及び売掛金	3,171	2,856
電子記録債権	642	665
商品及び製品	752	1,034
仕掛品	297	354
原材料及び貯蔵品	714	666
その他	570	509
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	12,105	11,288
固定資産		
有形固定資産	2,153	2,458
無形固定資産	513	459
投資その他の資産		
繰延税金資産	357	350
その他	807	525
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,160	873
固定資産合計	3,828	3,791
資産合計	15,933	15,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	846	934
電子記録債務	526	584
短期借入金	151	54
1年内返済予定の長期借入金	106	106
リース債務	80	81
未払金	407	421
未払法人税等	57	30
賞与引当金	356	207
役員賞与引当金	45	29
営業外電子記録債務	101	25
事業構造改革引当金	131	69
その他	259	287
流動負債合計	3,071	2,833
固定負債		
長期借入金	304	294
リース債務	55	87
退職給付に係る負債	389	379
事業構造改革引当金	41	—
その他	30	20
固定負債合計	820	782
負債合計	3,892	3,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501	1,501
資本剰余金	1,534	1,538
利益剰余金	9,530	9,208
自己株式	△490	△750
株主資本合計	12,075	11,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	11
為替換算調整勘定	△36	△45
その他の包括利益累計額合計	△36	△34
新株予約権	1	1
純資産合計	12,040	11,464
負債純資産合計	15,933	15,080

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,531	11,318
売上原価	10,531	9,137
売上総利益	2,999	2,181
販売費及び一般管理費	2,108	1,973
営業利益	890	208
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	5	5
為替差益	—	9
その他	40	25
営業外収益合計	47	41
営業外費用		
支払利息	9	11
為替差損	20	—
その他	4	4
営業外費用合計	35	15
経常利益	902	233
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	173	17
特別利益合計	173	18
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	1
事業構造改革費用	255	—
訴訟関連損失	—	30
特別損失合計	256	31
税金等調整前四半期純利益	820	220
法人税等	297	72
四半期純利益	522	148
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	522	148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	11
為替換算調整勘定	7	△9
その他の包括利益合計	△144	2
四半期包括利益	377	150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377	150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。